



2022年10月13日

各 位

会社名 株式会社フィル・カンパニー
代表者名 代表取締役社長 能美 裕一
(コード番号：3267 東証プライム)
問合せ先 取締役経営管理本部長 西村 洋介
(TEL：03-5275-1701)

「サステナビリティ委員会」の設置に関するお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みをさらに推進するため、2022年10月13日開催の取締役会において「サステナビリティ委員会」を設置することを決議しましたのでお知らせ致します。

記

1. 委員会設置の背景と目的

当社グループは、「共存共栄 (=Phil)」の企業理念の下、土地オーナー・入居者・地域にとって三方良しとなる企画である「空中店舗フィル・パーク」及びガレージ付賃貸住宅「プレミアムガレージハウス」など空間ソリューション事業を展開しております。

一方で、当社グループを取り巻く環境は、少子高齢化を背景とした都市のスポンジ化に加え、長期に渡る新型コロナウイルス感染症の影響による街の中における未活性空間の増加、気候変動や脱炭素社会への対応など目まぐるしく変化しております。このような中、サステナビリティへの対応が経営上の重要な課題であると認識しており、事業を通じた社会課題の解決と中長期的な企業価値の向上を実現するため「サステナビリティ委員会」を設置し、サステナビリティに関する活動を全社的に推進することとしました。

また、当社グループは、2022年10月13日にTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース※）の提言に賛同を表明しました。今後、サステナビリティへの取り組みの一環として、気候変動に係るリスク及び機会への対応方針やGHG排出量の削減目標・取組状況などの事項に対して積極的な情報開示を進めてまいります。

2. 委員会の役割

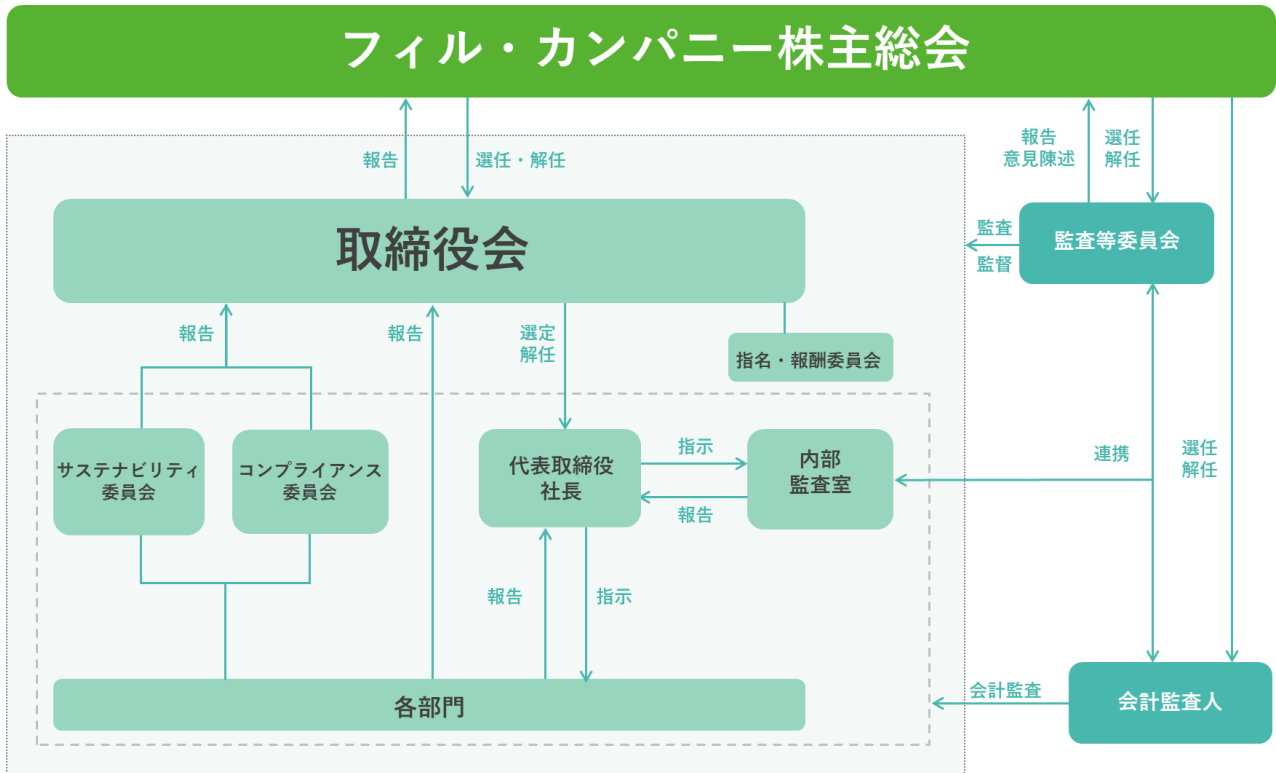
本委員会は、サステナビリティに関する基本方針や重点課題の特定、重点課題に基づく戦略や進捗管理、気候変動関連問題への対応や情報開示に関する事項の審議を行います。また、本委員会はサステナビリティ推進活動について、取締役会に対して定期的に報告・提言を行います。

3. 委員会の構成

本委員会は、委員長として代表取締役社長、委員として社内取締役及び執行役員、オブザーバーとして常勤監査等委員により構成されます。また、委員会事務局としてサステナビリティ推進チームを設置し、気候変動を含む環境及び社会課題の解決に関する活動を全社的に推進します。

※TCFD：Task Force on Climate-related Financial Disclosures の略。TCFDは、G20の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討するために設立されました。TCFDは2017年6月に最終報告書を公表し、企業等に対し、気候変動関連リスク及び機会に関する「ガバナンス」「リスク管理」「戦略」「指標と目標」について開示することを推奨しています。

(2022年10月13日以降のコーポレート・ガバナンス体制図)



以上